



留萌市議会だより

留萌市議会

検索



※左記のQRコードからも留萌市議会のホームページにアクセスできます。

第149号 議会です こんにちは

主な内容

- P14 ・新人議員5人！新体制で始動！
- P15 ・各常任委員会からの報告
- P16～P17 ・今後4年間の抱負
- P18～P20 ・第2回定例会一般質問
- P20 ・議会広報広聴常任委員会
・「21世紀桜の丘」育樹祭
- P21 ・こんなことが決まりました
・各組合からの報告・議会の動向

新人議員5人！新体制で始動！

留萌市議会は、令和5年5月から新人議員5人を含む14人の新体制で活動を開始しました。燕昌克議長を筆頭に各常任委員会、公共施設整備調査研究会での議論が本格始動。

また「市民と議会の意見交換会」を3年ぶりに開催し、市民からの貴重な意見を聞くことができました。さらに「議会モニター制度の導入」など懸案事項も含め議会基本条例の推進を図っていきます。

【公共施設整備調査研究会】

留萌市の公共施設整備として「モンベルアウトドアヴィレッジるもい」「小麦集出荷施設」「社会教育施設」「市役所庁舎」「ごみ焼却施設」などが想定されています。提出される議案等について、スピード感をもって審議する必要があり、各議員が判断する情報を共有化するため公共施設整備調査研究会を設置しました。

座長：小野敏雄

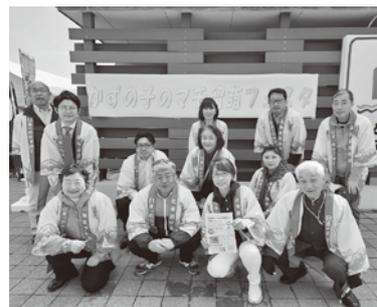
副座長：村上均

委員：田村裕樹、横田美樹
米倉靖夫、野崎良夫



【かずの子条例をPR】

「かずの子の日」に制定されている5月5日「かずの子のマチ留萌フェスタin道の駅るもい」が開催され、平成28年に留萌市議会が制定した『かずの子条例』をPR。チラシとKAZUMOちゃんうちわを配布し周知しました。



▲PR活動に参加した議員

前期の政務活動費の報告について、ホームページで公開しています。

**第1
常任委員会
の報告**

高齢者市内バス利用促進実証実験事業始まる！電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援金給付事業始まる！

◎委員長 戸水美保子 ・村上 雅彦 ・小野 敏雄 ・野崎 良夫
○副委員長 宇川 達朗 ・鈴木 亜湖 ・村山ゆかり

5月26日開催の第6回第1常任委員会では【総務部】から令和5年度一般会計補正予算が提出され、JR 留萌線（留萌・沼田間）鉄道施設撤去等事業等の予算説明を受けました。また「留萌市土地開発公社」の令和4年度決算ならびに令和5年度事業計画の説明がなされました。

【地域振興部】からはモンベルアウトドアヴィレッジるもい基本計画策定支援業務結果について説明があり、委員から今後の進め方について確認がありました。高齢者市内バス利用実証実験事業について委員から意見がありました。

また、令和4年度住宅改修促進助成事業の結果について、好評だったとの説明がありました。

【都市環境部】からは旧ごみ処理場（浜中）廃

止準備事業予算の説明、令和4年度留萌市水道事業会計決算（速報）の説明があり、資金剰余額が11パーセント減少した数値が示されました。

6月16日の第7回第1常任委員会では、一般会計補正予算（第5号）電力・ガス・食料品等価格高騰分対策について説明を受けました。

6月23日開催の第8回常任委員会は市内の所管施設視察を実施。

バラ化小麦倉庫・旧北光中学校体育館・留萌市防災倉庫について視察し、現状を知ることができました。



▲旧北光中学校体育館を視察する委員たち

**市内児童・生徒数 1,043人
タブレット授業を視察（留萌中）**

**第2
常任委員会
の報告**

◎委員長 米倉 靖夫 ・川村 忠司 ・横田 美樹 ・村上 均
○副委員長 田村 裕樹 ・燕 昌克 ・小沼 清美

留萌市立病院、市民健康部、教育委員会の所管事務調査を審議。留萌市立病院は、この4月から高橋文彦院長、島田泰美病院事業管理者の新体制でスタート。令和4年度の病院事業会計決算（速報）で、黒字の報告を受けました。

市民健康部からは「第3期留萌市障がい支援計画（令和6年～8年）」「第9期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画（令和6年～8年）」を今年度中に策定する情報提供を受けました。

教育委員会からは、学校教育用ICT機器整備のため市ICT整備計画の更新をする報告、令和5年度学級編制についての情報提供があり、市内5小学校・2中学校合わせた児童・生徒数は、1,043人であることを確認しました。

6月23日、所管施設視察として、留萌中学校のICT授業風景、テニスコート、留萌市教育支援センター「ゆっくるも」を



▲留萌中タブレット授業視察

視察。学習用情報端末として、1人1台貸与されているタブレットの授業風景では、タブレットを使った振り返りテストの実施、ゲーム感覚で日本の気候を学ぶ風景、自分がデッサンした絵を写真撮影し、提出する美術の授業風景を確認しました。

6月1日からスタートした教育支援センター「ゆっくるも」は、不登校児童・生徒の状況の改善に向けた指導・支援を行っています。

市民を代表する14人 今後4年間の抱負



若者の流出、人口減、高齢化、商店街の疲弊など…市民の生活を取り巻くさまざまな課題が山積している中、留萌市議会議員の役割が大きくなっています。今期、市議会議員として活動する14人の議員が今後の抱負を述べました。

医療・介護の充実を柱とし、留萌市が今よりも安心して暮らせる街になるよう、職責を全うさせていただきます。



1 宇川 達朗 議員

多くの声をしっかりと聴いて、自分自身研鑽に務め、働くことを軸とした安心社会の実現に向け、努力を積み重ねます。



2 村上 雅彦 議員

新人議員の田村ひろきです。皆様の付託と信頼に応えるべく、若者らしく情熱と行動力で精一杯活動してまいります。



3 田村 裕樹 議員

新人議員として恐れる事なく、多くの声を市政に届け、建設的な議会となるよう心掛け、より良い街づくりに邁進いたします。



4 川村 忠司 議員

人口減少を少しでも抑える施策の実行と、これからも住んでいて良かったと思えるまちづくりを進めていきます。



5 燕 昌克 議員

大学や他自治体との連携による新たな教育の可能性の追求と地域医療の抜本改革による住民福祉の向上に力を入れます。



6 横田 美樹 議員

市民の皆様の声を市政に届け、安心・安全なまち、みんなで創る素敵な留萌市の更なる発展の為に全力で頑張ります。



7 鈴田 亜湖 議員

人口減少や超少子化が進む中で医療・介護環境の充実や持続可能な街づくりが急務です。課題解決に取り組めます。



8 小野 敏雄 議員

市民のための市政となっているか常に監視し、子どもから高齢者まですべての市民が住み続けられる施策を提案します。



9 小沼 清美 議員

市民の皆様の声をよく聞きし、将来に渡る課題も含め、市民が安心して暮らせるまちになるよう働きます。



10 戸水 美保子 議員

子どもがスポーツや文化活動に熱中できる環境を整備したい。モンベルショップ完成に協力し、交流人口増に力を入れたい。



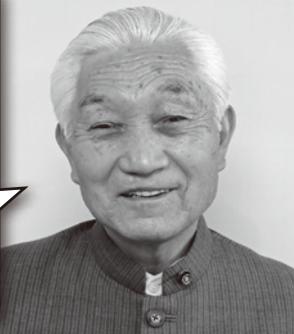
11 米倉 靖夫 議員

まちの未来を創造し新たな公共施設整備は、財政力を鑑み慎重に検討したい。感謝の気持ちを忘れず一生懸命働きます。



12 村山 ゆかり 議員

最後の決断と挑戦をしました。残りの人生をかけて「ふるさと留萌の行く末を見届ける為」に全力投球で頑張ります。



13 野崎 良夫 議員

地域医療・高齢者や障がい者施策の推進。子育て応援の実現。空き家対策の強化等を目標に議員活動に取り組めます。



14 村上 均 議員

令和5年第2回定例会 一般質問と答弁



とみず みほこ
戸水美保子
【留萌公明党】

質問 学校給食について

前回の定例会で、学校給食は学校給食法を離脱せず、調理業務を民間事業者に委託し実施する旨の答弁であったが、検討はどこまで進んでいるのか、お聞きしたい。

また、民間事業者が所有する施設には道費教職員である栄養教諭の配置は難しいと北海道教育委員会から聞いている旨の答弁であったが、調理業務を民間委託し、あえて配置を受けられなくなる民間への財産である施設を売却する必要性があるのか、お聞きしたい。学校給食センターを維持して調理業務を委託し、20年先に児童生徒数に合わせた給食センターに立て替える方が、安心の行政運営となるのではないか。

〔答弁〕学校給食法に基づく学校給食とするため、市の権限と責任による献立作成と学校給食を活用した食に関する指導を行う栄養士などの配置を考えている。また、業務委託に係るコストの算定や得られる効果の活用、地元食材の拡大に向けた食材調達方法、公募型プロポーザルにおけ

る選定条件の整理などを進めている。施設を民間事業者に有償譲渡した場合、施設利用に関する自由度が高まることにより、施設の大規模修繕費用や将来的な全面改築費用の負担軽減額の活用による諸課題の解決や要望のある幼稚園、高校への給食提供など、新たな子育て支援事業の展開に高い効果が期待出来るものと考えている。



▲市の教育財産である留萌市学校給食センター

質問 移住・定住政策について

市は地方創生移住支援事業を行っているが、移住先である留萌市独自の関係人口の要件が示されていない。この要件を明らかにすることで、移住先として検討する人もいると思われることから、早急に検討して示す必要があると思うがどうか。

〔答弁〕関係人口の要件については、地元企業等での人材確保に繋がるよう、移住促進に向け、地元出身者やふるさと納税者などの要件設定について、検討する。



むらやま
村山ゆかり
【未来クラブ】

質問 道の駅るもいの未来

道の駅るもいの入込数は、令和4年度35万人を超えた。今後の期待と将来展望を聞きたい。モンベルアウトドアヴェルジジるもい整備調査結果で、概算事業費41億円を超える報告が公表された。市長の思いを聞きたい。今後のモンベルとの協議、スケジュールを聞きたい。

〔答弁〕道の駅るもいの入込数は、年々増加している。市内の経済波及効果は、1億2千万円と推計。夏季集中型観光から、アウトドア観光による「稼ぐ観光」にシフトすることを期待している。モンベル誘致と拠点施設が核となり、若者に魅力のある雇用やアウトドア人材の集積など関係、交流人口の拡大に繋げたい。

概算事業費約41億円は、市の財政負担を考慮すると大変厳しい。事業規模や整備内容など、構想内容をモンベルと協議していく必要があると考えている。まずは、第1期工事とし、アクティビティー拠点施設の整備を実施したい。

令和8年度のゴールデンウィークの開業を目指すのであれば、早期に基本設計、実施設計を立てていかなければならない。全容は今年秋口にもお示ししたい。

ドッグランは、試験的に利用期間の延長も検討したい。小型犬と大型犬のエリア分け同時利用は、試験的にネットフェンスなど簡易的な構造のものを設置して、利用者からの声を聞きたい。



▲ドッグランで自由に遊ぶ愛犬

令和5年第2回定例会 一般質問と答弁

②



よこた
横田

みき
美樹
〔萌政会〕

質問 留萌市が目指すまちづくり

留萌駅を中心としたまちづくり構想が進められておりますが、人口減に加え出生率の低下により将来まちを支える生産年齢の確保に対して、構想自体が人口減に対応するものとなっているのか。また、暴風と積雪量の多い留萌市において、アウトドア施設での冬期間の営業収益を上げるための対策について伺う。



▲旧留萌駅前、道の駅を含むまちづくり構想と冬期課題

答弁 企業の誘致などを含めて社会増を求めて行かないと子供の出生にも繋がらない。民間活力によって留萌の課題を解決してくれる企業をど

う残していくのか行政も知恵を絞って考えて行かなければならないし、議会とそういう視点で議論していかなければこの先留萌市が経験したことの少ない人口減少が起きているこの社会を、このまちを変えていくことが出来ないかと思っている。雇用を生み出し関係人口を増やしまちを発展させていくことが留萌市に求められている。過去の事例を十分に反省して我々もそれを生かしていく事が求められており、モンベルや学校給食、小麦施設といった民間活力を留萌市のものにしていく事で他のまちで起こったようなことが起こらないように努めていく事が重要ではないかと考える。

質問 男女共同参画基本法について

女性の社会的地位を保証する取組として地方公務員の兼業の自由化と道北での地域連携を強化し、住みよい環境を整備していく事でさらなる地域間交流や社会形成が構築されると感じるが、市としてパートナシップ制度導入時期を示すタイムミン

答弁 民間企業において従業員数の

問題などにより難しい部分もあるが国の法律に基づき市としても色々周知はして行くべきと考える。留萌市

としてもメッセージを出したりしており、教育についてもどんどん進められて行くものと考えている。旭川市にも情報収集をさせて頂き、時代の流れに沿った計画づくりを今後もやっていきたい。



のざき
野崎

よしお
良夫
〔無会派〕

質問 選挙管理委員会の事務執行について

投票率の向上について

4月23日に執行された市議選の投票率は、62・01%であった。

前回と比較して、1・17%も低落している状況である。

選挙管理委員会は、一人でも多くの有権者を投票所に足を運ばせることであるので、低落傾向に対する「分析」と「投票率向上」の対策が必要と思うが、見解を伺う。

答弁 これまで投票率の向上対策と、選挙啓発を行ってきたが、投票率向上にはつながっていない。

他市町村の事例等を参考にしながら、投票率の向上の為への、環境整備や啓発活動などの選挙への関心が深まる取組を進めていく。

質問 森林業・木材産業の活性化に

ついて

カーボンニュートラル2050へ向けた自治体の役割について

カーボンニュートラルを実現する方策としては、大きく電力分野、非電力分野での施策と、二酸化炭素除去に関する施策の二本柱である。

二酸化炭素除去に関する施策は、植物の炭素同化作用の規模を拡大する「植林」が挙げられるが、取組について伺う。

答弁 今後とも森林経営計画に基づく適切な森林整備を推進し、経費に対する補助を継続することで、森林所有者の負担を軽減しつつ、市内の森林資源の循環利用及び多面的機能の持続的な維持に取り組んでいく。



▲市有林の植林風景



かわむら ただし
川村 忠司
【萌芽クラブ】

質問 部活動の地域移行について

令和4年度に「部活動の在り方検討委員会」より提言された内容を受け令和5年度から段階的に進めていく、とあったが進捗状況を聞きたい。

地域移行にあたっての指導者の資格要件や管轄組織が必要かと思うが市の考えを聞きたい。

答弁 検討委員会で協議された課題の整理や、コーディネイト業務の団体選定を行うと共に、関係各所と個別協議を進め、整った種目から7月を目標に段階的な地域移行を進めていく。資格要件については部活動の在り方検討委員会にて十分に協議し決定していく。各機関との調整を図るコーディネイト業務については、中心的な役割を留萌スポーツ協会に担って頂きたいと考えている。

質問 小中学校の統廃合について

厚生労働省発表の人口動態調査にて全国の出生数が77万人と、調査開始後初めて80万人を割り、留萌市においても人口減少が顕著な背景を受け、現在、複式学級の小学校もいくつか見られる。その中で今後の学校

編成の展望をお聞きしたい。
現在すでに廃校になっている校舎や、今後廃校の見込みがあれば、市としてのその施設の活用方策の有無をお聞きしたい。

答弁 平成30年に策定した「留萌市立小中学校の適正規模等に関する基本方針」について、人口推計や児童生徒数の見込みに乖離が生じているので見直しを進めていく。今後発生する廃校舎も含め、教育委員会のみならず、市全体で廃校舎等の利活用方策を検討しなければならないと考えている。



▲部活動に励む子供たち

わかりやすく開かれた議会に

広報
広聴

- ・小沼 清美
- ・戸水美保子
- ・宇川 達朗
- ・川村 忠司
- ・鈴木 亜湖
- ・村上 雅彦
- ・横田 美樹
- ・村山ゆかり

議会広報広聴常任委員会の活動は大きく2つの活動があります。1つ目の広報活動では、定例議会での議員による一般質問の様子を中心に、各常任委員会で話し合われたことなど、多岐にわたる議会の活動の様子を伝える「市議会だより」を作成。また、議会活動の様子をタイムリーに発信するために、市議会ホームページ・フェイスブックページの開設、留萌市内の公共施設等に「議会かわら版」を掲示。さらに一般質問をYouTubeで生配信し、当日の夜にはエフエムもえるで放送。この配信は定例会終了後も、市議会ホームページから視聴することができます。



▲「議会かわら版」の作業をする委員たち

2つ目の広聴活動では、市民の声を議会活動に反映させるために、「市民と議会の意見交換会」を実施、市役所ロビー、るもいプラザに意見箱を設置しています。これからも市民にわかりやすく開かれた議会を目指して工夫を重ねていきます。

「21世紀桜の丘」育樹祭に参加

5月13日、市民植樹による桜の名所「神居岩公園21世紀桜の丘」の育樹祭に参加しました。

桜の丘には、エゾヤマザクラ、八重ザクラ、チシマザクラ合わせて約800本が植樹されており、美しい花を咲かせています。

この日は、満開の桜を見ながら、「これからも美しい花を咲かせて」と願いを込め、木の根元に肥料を撒きました。青空の下、心地よい汗を流しました。



議会の動向

令和5年3月7日から6月9日
までの議会の動向を報告します

- 5.3.7 令和5年留萌市議会第1回定例会開会日
- 3.9 自衛隊との連絡会議
- 3.10 第29代第26普通科連隊長・第36代留萌駐屯地司令見送り
- 3.13 一般質問、議会運営委員会
- 3.14 一般質問
- 3.15 一般質問、予算審査特別委員会
- 3.16 予算審査特別委員会、第1常任委員会、議会運営委員会、各派代表者会議、るもい介護事業者コロナ対策連絡協議会活動報告会及び保健所との意見交換会
- 3.17 本会議
- 3.28 全員協議会
- 3.30 第1常任委員会
- 3.31 留萌線(石狩沼田・留萌間)お別れセレモニー
- 4.1 社会福祉法人留萌幼稚園沖見保育園落成式
- 4.2 四條公祭式典
- 5.2 各派代表者会議
- 5.5 「かずの子の日」PRイベント
- 5.8 各派代表者会議
- 5.9 各派代表者会議
- 5.12 令和5年留萌市議会第1回臨時会、第1・第2常任委員会、議会広報広聴常任委員会、議会運営委員会
- 5.15 2023年原水爆禁止国民平和行進対応令和5年度第1回二水会
- 5.16 全員協議会、各派代表者会議
- 5.17 議会広報広聴常任委員会
- 5.19 委員長会議、議会運営委員会、令和5年度留萌地域総合開発期成会定期総会海上自衛隊多用途支援艦「すおう」入港歓迎式海上自衛隊多用途支援艦「すおう」歓迎懇親会
- 5.20 第2常任委員会
- 5.22 北海道市議会議長会役員会、留萌市自衛隊協力会及び自衛隊退職者雇用協議会留萌支部令和5年度定期総会
- 5.24 北海道市議会議長会道北支部議長会(春季)
- 5.26 第1常任委員会
- 5.27 第2師団音楽まつり
- 5.29 全国自治体病院経営都市議会協議会第79回理事会・第51回定期総会
- 5.30 北海道市議会議長会第86回定期総会
- 6.3 オロロンひまわり基金法律事務所引継披露宴
- 6.5 第2師団長を囲む会
- 6.7 議会運営委員会、各派代表者会議
- 6.8 留萌市暴力追放運動推進協議会令和5年度定期総会
- 6.9 議会運営委員会、令和5年留萌市議会第2回定例会開会日

こんなことが決まりました

令和5年 第2回定例会 6月9日～20日
令和5年 第1回臨時会 5月12日

令和5年 第2回定例会

報 告	・令和4年度留萌市水道事業会計に係る放棄した債権の報告について ほか6件…了
議 案	・留萌市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について ほか7件…原案可決 ・留萌市農業委員会委員の任命について ほか9件…同意
意見書案	・特別支援学校・学級等への教員等の適切な配置を求める意見書 ほか2件…原案可決

令和5年 第1回臨時会

報 告	・専決処分報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第1号)について) ほか2件…了 ・専決処分報告について(令和5年度留萌市一般会計補正予算(第2号)について) ほか4件…承認
議 案	・留萌市監査委員の選任について(議員選出) …同意

各組合議会からの報告

留萌消防組合議会

留萌消防組合議会は、留萌市と小平町の1市1町で構成され、住民の生命と財産を守る使命を持って、第1線で活躍する消防隊員、消防団の方を尊重し、議論を深めていきます。

6月の第2回臨時会では、令和5年度補正予算と留萌消防組合火災予防条例の一部を改正する条例を制定しました。

留萌市選出議員

【議長】米倉靖夫 【監査委員】鈴田亜湖
【議員】戸水美保子、小沼清美、宇川達朗

留萌南部衛生組合議会

議長に野崎、副議長に大井を選出
留萌南部衛生組合議会第1回臨時会が、6月5日午前10時から開会されました。正副議長選挙の結果、議長に「野崎良夫(留萌)」副議長に「大井紀美恵(増毛)」が、それぞれ選出されました。

監査委員に「杉本弘幸(小平)」を選任することで、同意して閉会しました。なお、留萌市選出の議員は「野崎良夫、村上均、横田美樹、田村裕樹」の4名です。



編集後記

●新人議員が仲間入りした議会だより作業班4人で、紙面づくりをスタートしました。定例会や常任委員会報告はじめ特集記事等、議会の動きや議会活動の様子をできるだけ知っていただけるように情報発信していきます。市民皆様からのご意見をお待ちしております。

【編集】小沼清美(班長)、村上雅彦、川村忠司、村山ゆかり

フェイスブックも
チェック



※ QRコードまたはキーワードで検索願います。